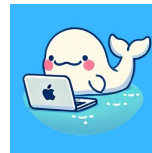




“体験”から始める AI時代のキャリア戦略

2026.1.28

プロフィール：ますさん🐳 SESからCTO



地方の福祉事業の会社でCTO × フリーランスエンジニアの兼業

🔴 生成AI活用歴

約2年半（ChatGPT 3.5時代から利用開始）

🔴 キャリア変遷

SES → エンジニア副業 → 採用・教育人事 → 独立 フリーランスエンジニア → 地方非IT企業 CTO

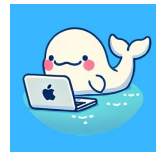
🔴 好きなこと

ディズニー

2025年4月に入籍・2026年1月に「ミラコスタ」で結婚式 ▶ **招待状を完全内製プロダクト化**

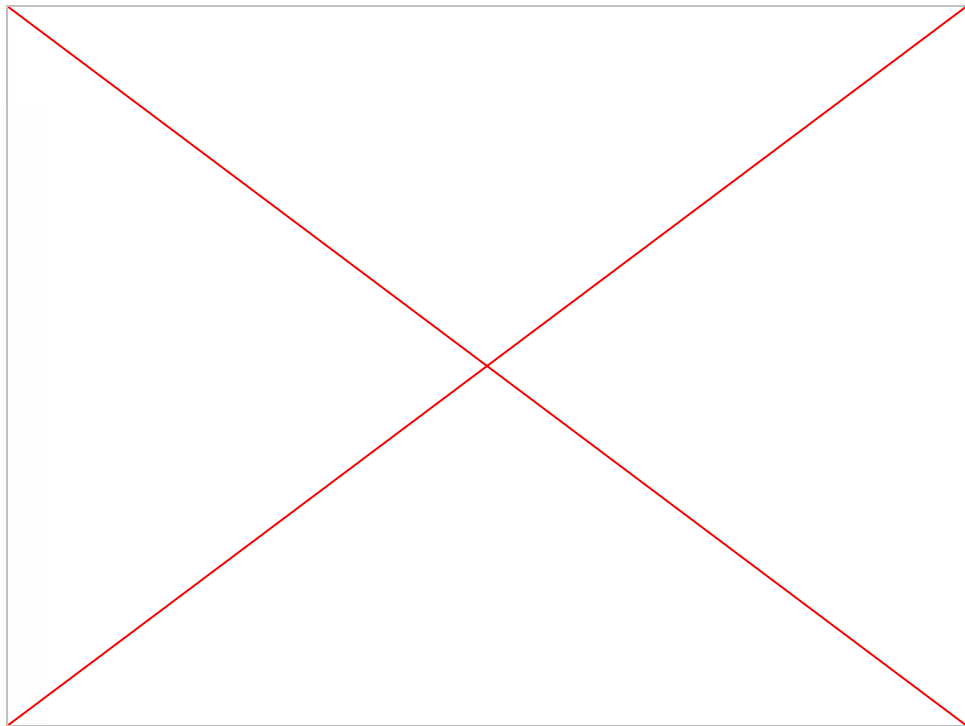


成果物デモ：招待状を「体験」に変える

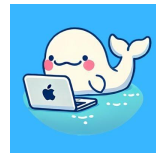


回答して終わりではない。当日までの時間を楽しむ体験設計

- ディズニー風の体験型コンテンツ機能
- ログボやスコアアップによるランキング
- 当日のギフトと連動したやりこみ要素



体験から要件へ



STEP 1

触ってもらう



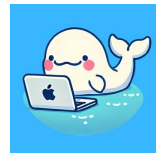
STEP 2

反応が返る



STEP 3

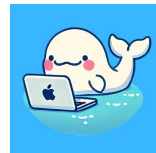
要件が固まる



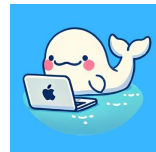
先に“体験”することで、“本当の要件”が見えてくる。

— ますさん  の新しい開発手法

ストーリー：なんとなく → 体験



差が出るのは“要件の言語化”の速度



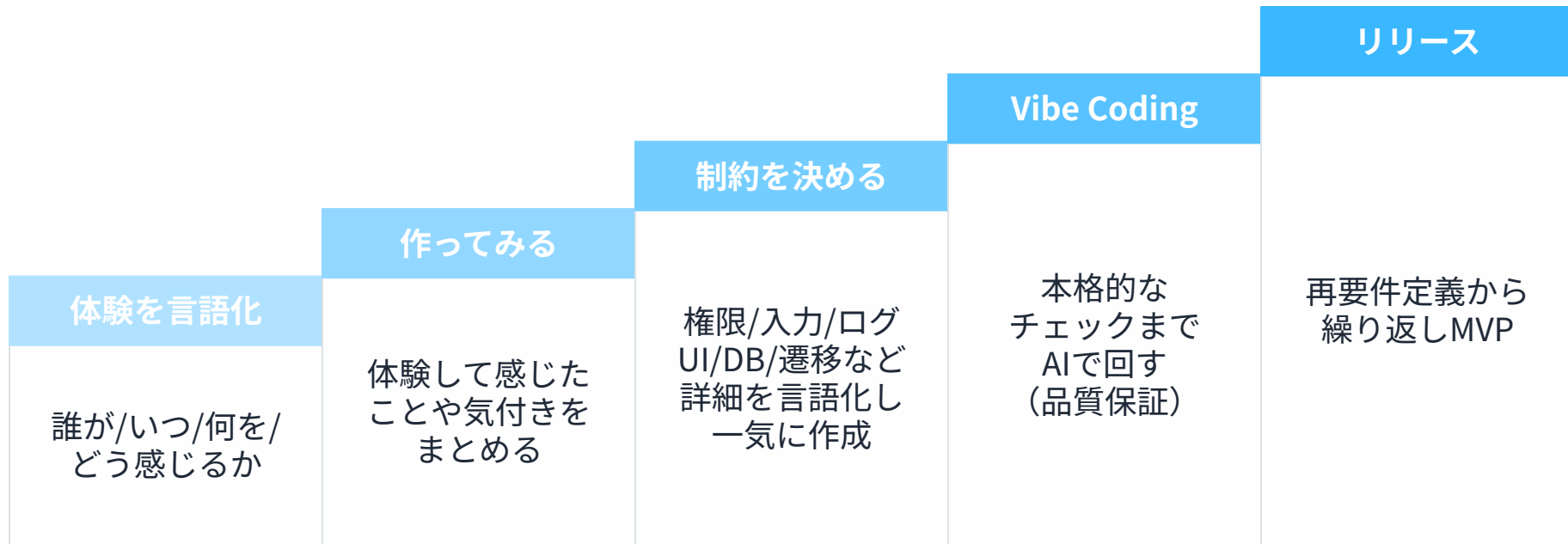
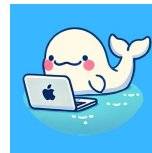
AIの得意領域

- コード生成は爆速
- 実装自体の効率化

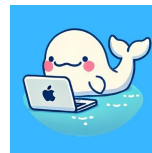
人間の価値

- 何を作るかを決める
- どこまでやるかの判断
- 要件定義力（言語化力）

僕の型：要件手抜き→Vibe→再要件定義→Vibe→完成



開発規模とコスト構造の変革



エグめのコストがかかるWebアプリを個人開発レベルで実現

実装規模・機能

- ページ数
 - メインページ：12
 - 管理画面：5
 - アプリ内サブページ：11
- 合計28ページ
- LIFF認証・権限管理機能
- ポイント・ランキング・ログ基盤
- API：62件 / DB：23テーブル

(2025/12/21 現在)

※その後、もっと増えました笑

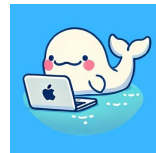
コストインパクト

✖ 外注試算：約2,200万円



✔ AI実績：月額数千円〜で運用中

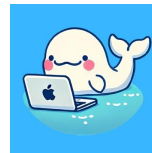
100% Vibe Coding



手で書かない ≠ 雑に作る。意思決定と品質担保に時間を注ぐスタイル



Vibe Codingで作ったサービスの"リスク"



身内向けプロダクトでも容赦ない現実と、そこから得た学び

✖ インシデント

公開前に**身代金要求**、
公開後も**CPU100%ダウン**を経験

✖ 品質保証

脆弱性対策・監視・権限管理を徹底強化

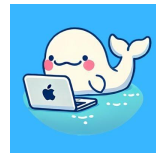
【✔結果】高エンゲージメント

参列者65名中、30名以上が
毎日ログインして利用

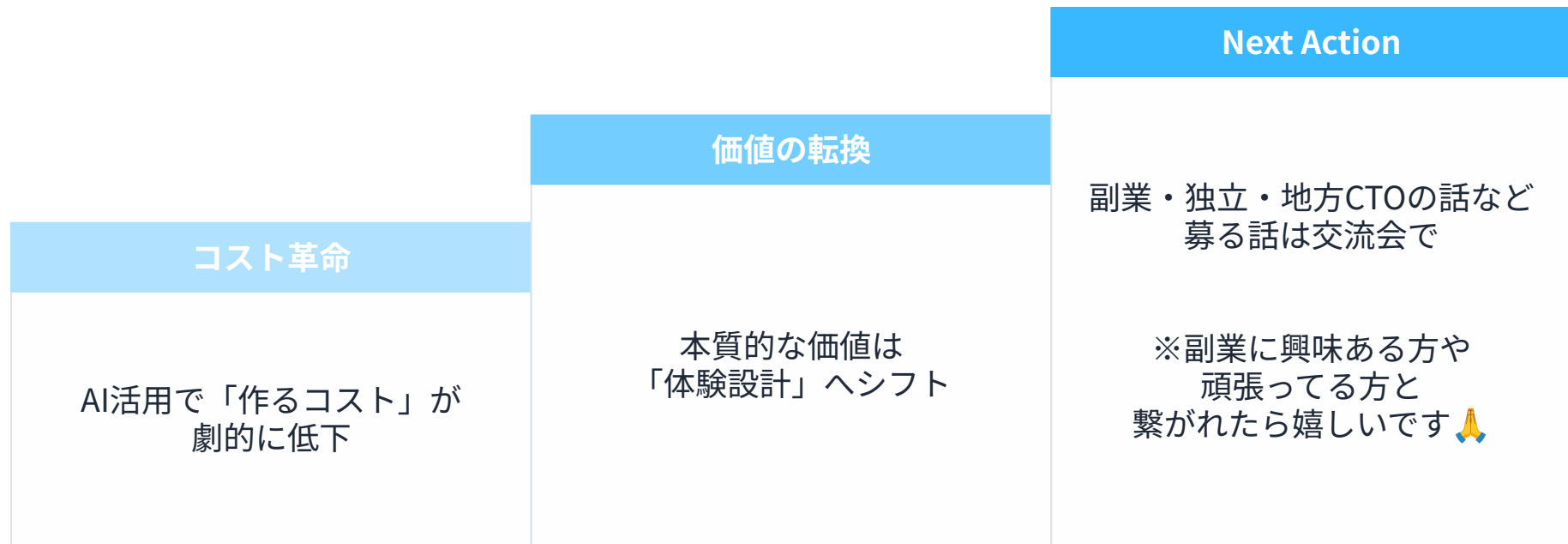
ログイン日数90日突入



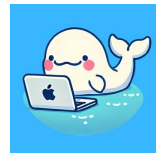
Vibe Codingが変える開発とキャリア



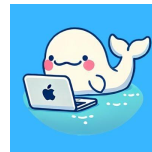
作るコストの低下がもたらす、新しいエンジニアの価値



この型が“仕事”でも効く理由



本音：登壇の理由＝仲間が欲しい



Vibe Coding仲間

同じテンポで動ける仲間が欲しい

チーム化の必要性

クライアント複数＝仲間づくりが必要

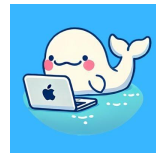
得意の掛け算

1人で全部やるより圧倒的に速い

モチベーション

キャリア戦略を考える前向きな方と
繋がれると自分も頑張れる

もう一つの本音：エンジニアの価値を高めたい



- 個性を言語化して市場価値UP
- 努力の方向性で報われるかどうか変わる
- トrendを把握して、次のアクションを選択する
- 技術だけでなく、働き方も学びが必要



https://x.com/mamamasu_3

